

# 授業概要

クラス: 会計2年(1級専攻)

科目名		授業の種類	授業担当者
FP		専門・講義	淵 高広
週数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学年・時期
13	6	78	2年・後期

授業の目的・概要	<p>相談者の資産に応じた貯蓄・投資等のプランを立案・相談を受けるのに必要な技能を取得する。          主な内容として貯蓄、投資、保険、年金、税金、不動産、相続などがあり、それについてのアドバイスや資産設計を行うための知識を身につける。</p>		
達成課題・到達目標	FP技能士3級(学科・実技)の合格		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施する	模擬試験の実施	
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	2019/1/26	100%	
評価方法・基準	<p>定期試験:70%          出席率:30%          (検定結果の発表が卒業以降になるため、評価対象にならない)</p>		

使用教科書	<p>みんなが欲しかったFPの教科書 3級 TAC出版          みんなが欲しかったFPの問題集 3級 TAC出版</p>
参考図書	<p>3級FP 基本テキスト TAC出版          3級FP 基本問題集 TAC出版</p>

# 授業計画表

月	週	単 元	学 習 内 容
9	1	ライフプランニングと資金計画	FP概論 ライフプランニングの基礎知識 ライフプランニングと資金計画
	2		<b>社会保険制度</b> 公的年金制度 企業年金・その他の年金
10	3	タックスプランニング	税金の種類 所得税の基礎知識 各種所得の金額の計算 課税標準の計算
	4		所得控除・税額控除 納付税額の計算 源泉徴収票 個人住民税・個人事業税
	5	リスク管理	リスクマネジメント 生命保険 第三分野の保険 損害保険 契約者保護に関する制度と規制
	6	金融資産運用	金融経済の基礎知識 預貯金など セーフティネット・関連法案
11	7		債権 株式 投資信託 外貨建金融商品 ポートフォリオ運用の基礎知識
	8		<b>不動産</b> 不動産の見方 不動産の取引 不動産に関する法令上の規制 不動産と税金
	9	相続・事業承継	相続の基礎知識 相続税
11	10		贈与税 贈与税の特例
12	11		相続税の評価
1	12	模擬試験	対策問題
	13		

# 授業概要

クラス: 会計2年(1級専攻)

科目名		授業の種類	授業担当者
コンピュータ会計		専門・講義	山本 道生
週数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学年・時期
17	5	85	2年・前期

授業の目的・概要	コンピュータ会計の知識について学ぶ 各種原始帳票からの仕訳の起こし方を学ぶ コンピュータ会計の入力方法を学ぶ コンピュータ会計独特の決算整理仕訳について学ぶ 作成された財務諸表を基に行われる経営分析について学ぶ 資金繰り表の作成と分析について学ぶ		
実務経験	※実務経験のある教員等による授業科目		
	会計事務所での勤務		
達成課題・到達目標	コンピュータ会計能力検定2級合格		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	課題提出		
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	2019/12/14	100%	
評価方法・基準	課題提出:70% 出席率:30%		

使用教科書	
参考図書	コンピュータ会計能力検定2級過去問題

# 授業計画表

月	週	単 元	学 習 内 容	
9	1	コンピュータ会計の知識	コンピュータ会計の導入	
	2		コンピュータ会計と帳簿組織	
	3	原始帳票からの入力	各種帳票を基にした仕訳	
	4		仕訳の入力方法	
	5			各勘定科目残高の確認
	6			
	7			
	8	年次決算	各種帳票を基にした決算整理仕訳	
	9		消費税の処理	
	10	会計情報の活用	経営分析	
	11		損益分岐点	
	12		予算管理	
	13	キャッシュフロー管理	資金繰り表の作成	
	14		キャッシュフロー分析	
	15			
	16			
	17	過去問題演習	過去問題演習	

# 授業概要

クラス: 会計2年(1級専攻)

科目名		授業の種類	授業担当者
ビジネス実技Ⅱ		一般・講義	田中 香江
週数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学年・時期
33	1	33	1年・通年

授業の目的・概要	社会人として必須となる電話応対・ビジネス文書の基本を学ぶ。 基本的な電話の受け方・かけ方・取次ぎの仕方。 社外文書・社内文書、ビジネスメールの基本の型を理解する。		
実務経験	※実務経験のある教員等による授業科目		
	法人企業において受付業務、接客その他の業務		
達成課題・到達目標	基本的な電話の取次ぎができる 基本的なビジネス文書・メールの型を理解する		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施する	前期:電話応対 後期:文書の確認問題	
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	実施なし		
評価方法・基準	試験 50% 出席率 20% 授業態度 30%		

使用教科書	電話応対の基本がかんたんにわかる本 ビジネス文書の基本がかんたんにわかる本
参考図書	

# 授業計画表

月	回	単元	学習内容
4	1	オリエンテーション	学生時代に学ぶこと・自己紹介
	2	電話の基本	電話とメールの違い、メリット・デメリット
	3	〃	〃
	4	敬語・言葉遣い	敬語の種類・使い分け
	5	〃	〃
5	6	〃	〃
	7	電話の受け方の基本	基本の流れ
	8	〃	〃
	9	〃	〃
6	10	電話受け方応用	受け方の応用の流れ
	11	〃	〃
	12	〃	〃
	13	〃	〃
	14	電話かけ方基本・応用	かけ方の基本の流れ、応用
	15	〃	〃
	16	〃	〃
7	17	テスト	〃
	18	総復習	〃
9	19	ビジネス文書の基礎知識	文書の種類、基本形
	20	〃	〃
10	21	社内文書	様々な社内文書
	22	〃	〃
	23	〃	〃
	24	社外文書	様々な社外文書
11	25	〃	〃
	26	〃	〃
	27	確認テスト	
	28	ビジネスマナー全般総復習	
12	29	〃	
	30	〃	
	31	〃	
	32	〃	
	33	〃	

# 授 業 概 要

クラス: 会計2年(1級専攻)

科 目 名		授 業 の 種 類	授 業 担 当 者
商業簿記Ⅲ・会計学		専門・講義	安岡 稔晃
週 数	授 業 コ マ 数 ( 週 あ た り )	授 業 時 間 数	学 年 ・ 時 期
18	14	260	2年・前期

授業の目的・概要	<p>1. 大企業における取引の記録・計算・整理に関する知識を身につけ、日常的に発生する取引を合理的・能率的に記帳する技術を習得する。</p> <p>2. 上記の会計処理を裏付ける会計法規について学ぶ。</p>		
実務経験	※実務経験のある教員等による授業科目		
	法人企業において経理事務の業務		
達成課題・到達目標	<p>日本商工会議所 簿記検定試験1級 合格</p> <p>全国経理教育協会 簿記能力検定上級 合格</p>		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施しない		
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	2019/6/9	17%	0%
評価方法・基準	<p>答案練習 50%</p> <p>検定結果 10%</p> <p>出席率 20%</p> <p>授業態度 20%</p>		

使用教科書	<p>合格テキスト 日商簿記1級 商業簿記・会計学 Ⅲ</p> <p>合格トレーニング 日商簿記1級 商業簿記・会計学 Ⅲ</p> <p>日商簿記1級合格レベル問題(DAI-X)</p> <p>日商簿記1級の中答練(TAC)</p> <p>日商簿記1級直前答案練(大原)</p> <p>全経簿記上級の中答練(TAC)</p> <p>全経簿記上級直前答案練(大原)</p>
参考図書	<p>合格テキスト 日商簿記1級 商業簿記・会計学 Ⅰ～Ⅱ</p> <p>合格トレーニング 日商簿記1級 商業簿記・会計学 Ⅰ～Ⅱ</p>

# 授業計画表

月	週	単 元	学習内容
4	1	企業結合、合併	企業結合
			合併
			吸収合併の流れ
			会計処理
			段階取得
			自己株式の処分
			合併相殺仕訳
	2	株式交換・会社の分割	株式交換
			会社の分割
	2	連結会計Ⅰ	連結財務諸表
			一般原則・一般基準
			連結財務諸表の作成方法
			連結財務諸表の構成
		連結会計Ⅱ	支配獲得日の連結
			投資と資本の相殺消去
			子会社の資産・負債の評価
		連結会計Ⅲ	支配獲得日後の連結
			支配獲得日後第1期目
	支配獲得日後第2期目		
	3	連結会計Ⅳ	子会社株式の追加取得
支配獲得までの段階取得			
支配獲得後の追加取得			
4	連結会計Ⅳ	支配獲得後の追加取得	
		子会社株式の一部売却	
5		内部取引高と債権・債務の相殺消去	



5	連結会計V	未達取引の整理
		未実現損益の消去
	連結会計VI	持分法とは
		持分法の適用対象
		会計処理
	外貨建財務諸表項目	在外支店の財務諸表項目
		在外子会社等の財務諸表項目
	キャッシュ・フロー計算書	個別キャッシュ・フロー計算書
		連結キャッシュ・フロー計算書
	6	TAC日商簿記1級の中答練
第2回答案練習		
第3回答案練習		
第4回答案練習		
第5回答案練習		
第6回答案練習		
7	TAC日商簿記1級の中答練	公開模擬試験
		公開模擬試験
8	大原日商簿記1級直前答練	第1回答案練習
		第2回答案練習
		第3回答案練習
		第4回答案練習
		第5回答案練習
		第6回答案練習
		公開模擬試験
9	大原日商簿記1級直前答練	公開模擬試験
		公開模擬試験
		公開模擬試験
10	過去問題	第1回答案練習
		第2回答案練習
		第3回答案練習

7	11		第4回答案練習
			第5回答案練習
			第6回答案練習
			第7回答案練習
	12	TAC全経簿記上級の中答練	第1回答案練習
			第2回答案練習
			第3回答案練習
	13	大原全経上級直前答練	第1回答案練習
			第2回答案練習
			第3回答案練習
	14	過去問題	第1回答案練習
			第2回答案練習
			第3回答案練習
	15		第4回答案練習
		第5回答案練習	
		第6回答案練習	
16		第7回答案練習	
		第8回答案練習	
		第9回答案練習	
17		第10回答案練習	
		第11回答案練習	
		第12回答案練習	
18		第13回答案練習	
		第14回答案練習	

# 授 業 概 要

クラス: 会計2年(1級専攻)

科 目 名		授 業 の 種 類	授 業 担 当 者
工業簿記Ⅱ・原価計算		専門・講義	安岡 稔晃
週 数	授 業 コ マ 数 ( 週 あ た り )	授 業 時 間 数	学 年 ・ 時 期
22	14	309	2年・前期

授業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財務会計・管理会計の違い</li> <li>・経常的に行われる計画(planning)と統制(control)方法</li> <li>・臨時的に行われる経営意思決定方法</li> <li>・企業戦略の策定と遂行のための新しい原価計算方法</li> </ul>		
実務経験	※実務経験のある教員等による授業科目		
	法人企業において経理事務の業務		
達成課題・到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6月に実施される日商簿記検定1級合格</li> <li>・7月に実施される全経簿記検定上級合格</li> </ul>		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施しない		
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	2019/11/17	20%	0%
評価方法・基準	答案練習 50% 検定結果 10% 出席率 20% 授業態度 20%		

使用教科書	合格テキスト 日商簿記1級 工業簿記・原価計算 III 合格トレーニング 日商簿記1級 工業簿記・原価計算 III 日商簿記1級合格レベル問題(DAI-X) 日商簿記1級の中答練(TAC) 日商簿記1級直前答案練(大原) 全経簿記上級の中答練(TAC) 全経簿記上級直前答案練(大原)
参考図書	合格テキスト 日商簿記1級 工業簿記・原価計算 I～II 合格トレーニング 日商簿記1級 工業簿記・原価計算 I～II

# 授業計画表

月	週	単 元	学習内容	
4	1	事業部の業績測定	セグメント別収益性の測定 同、トレーニング	
			資本コスト率の計算 同、トレーニング	
			業績測定の指標 同、トレーニング	
			事業部の業績測定 同、トレーニング	
			内部振替価格 同、トレーニング	
			同、トレーニング	
	2	予算実績差異分析	予算実績差異分析とは 同、トレーニング	
			予算実績差異分析の分類 同、トレーニング	
			予算実績差異分析の分類計算手法 同、トレーニング	
			セグメント別の予算実績差異分析 同、トレーニング	
	3	差額原価収益分析	差額原価収益分析総論 同、トレーニング	
			業務執行上の意思決定の計算例 同、トレーニング	
			設備投資の意思決定	構造的意思決定総論
	4	設備投資の意思決定	同、トレーニング	
			設備投資の意思決定モデル 同、トレーニング	

5		設備投資にともなうキャッシュ・フローの予測 同、トレーニング
	5	企業環境の激変に対応する新しい原価計算 同、トレーニング ライフサイクル・コストニング 同、トレーニング 原価企画・原価維持・原価改善 同、トレーニング 品質原価計算 同、トレーニング 活動基準原価計算 同、トレーニング
6	戦略の策定と遂行のための原価計算	第1回答案練習
		第2回答案練習
		第3回答案練習
		第4回答案練習
		第5回答案練習
7	TAC日商簿記1級直前答練	第6回答案練習
		公開模擬試験
8	大原日商簿記1級直前答練	第1回答案練習
		第2回答案練習
		第3回答案練習
		第4回答案練習

		第5回答案練習
		第6回答案練習
		公開模擬試験
9	過 去 問 題	第1回答案練習
		第2回答案練習
		第3回答案練習
10	過 去 問 題	第4回答案練習
		第5回答案練習
		第6回答案練習
		第7回答案練習
11	TAC全経簿記上級の中答練	第1回答案練習
		第2回答案練習
		第3回答案練習
12	大原全経上級直前答練	第1回答案練習
		第2回答案練習
		第3回答案練習
13	過 去 問 題	第1回答案練習
		第2回答案練習
14		

	15	第3回答案練習
		第4回答案練習
	16	第5回答案練習
		第6回答案練習
7	17	第7回答案練習
		第8回答案練習
	18	第9回答案練習
		第10回答案練習
	19	第11回答案練習
	20	第12回答案練習
	21	第13回答案練習
	22	第14回答案練習

# 授業概要

クラス: 会計2年(1級専攻)

科目名		授業の種類	授業担当者
税務会計		一般・講義	山本 道生
週数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学年・時期
7	9	67	2年・通年

授業の目的・概要	1. 所得税の基本的項目について学習する 2. 各所得の内容と金額の計算について学習する 3. 税額計算の第2段階、課税標準について学習する 4. 課税標準から控除する14種類の所得控除について学習する 5. 申告納税額を計算する仕組みについて学習する 6. 確定申告制度・予定納税制度について学習する		
実務経験	※実務経験のある教員等による授業科目 会計事務所での勤務		
達成課題・到達目標	10月に実施される税務会計能力検定所得税法2級合格		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施しない		
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	2019/10/27	100%	
評価方法・基準	検定結果:60% 出席率:30% 授業態度:10%		

使用教科書	所得税法テキスト(英光社) 所得税法2級直前模試(英光社)
参考図書	



# 授業計画表

月	週	単元	学習内容		
9	1	所得税の概要	所得の意義と計算期間 納税義務者の範囲 非課税所得と免税所得 所得の帰属に関する通則 納税地 所得の種類と所得計算の仕組み 源泉徴収制度 青色申告制度		
	2		所得の内容と所得計算方法	利子所得 配当所得 不動産所得 事業所得 給与所得 退職所得 山林所得 譲渡所得 一時所得 雑所得	
	3			課税標準	所得の金額の総合 損益通算 純損失の繰延控除 純損失の繰戻し還付
	4				所得控除の意義 所得控除の種類 課税総所得金額
	5	算出税額の計算 所得税の税率 税額控除 確定申告による納付税額の計算			
	10	5		所得税の申告・納付等の手続	確定申告 納付 還付 修正申告と更正の請求
		6			復興特別所得税 税額計算 確定申告
		7	過去問題演習 過去問題演習		

# 授業概要

クラス: 会計2年(1級専攻)

科目名		授業の種類	授業担当者
計算実務Ⅱ		専門・講義	山本 道生
週数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学年・時期
20	4	78	2年・前期

授業の目的・概要	事務を執るうえで、電卓での計算は欠かせないものである。その作業が速ければ仕事能率も上がるはずである。短期間ではあるが、訓練することで就職時の計算作業効率を上げることを目的としている。		
達成課題・到達目標	全国経理教育協会主催 電卓検定試験1級以上		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施する	模擬試験答練の点数を利用する予定	
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	—	—	—
評価方法・基準	定期試験 50% 出席率 10% 授業態度 10% 検定結果 30%		

使用教科書	電卓計算検定 1級ワークブック 伝票練習帳 1級
参考図書	

# 授業計画表

月	週	単 元	学習内容
4月	1	答案練習	5種目(乗算・除算・見取算・複合算・伝票算)
	2	答案練習	〃
	3	答案練習	〃
	4	答案練習	〃
	5	答案練習	〃
	6	答案練習	〃
5月	7	答案練習	〃
	8	答案練習	〃
9月	9	答案練習	〃
	10	答案練習	〃
	11	答案練習	〃
	12	答案練習	〃
	13	答案練習	〃
	14	答案練習	〃
	15	答案練習	〃
	16	答案練習	〃
	17	答案練習	〃
	18	答案練習	〃
	19	答案練習	〃
	20	答案練習	〃